

全国美容週間実行委員会

ザ・ビューレック | 全国美容週間実行委員会の動向をお届けするコーナー。同実行委員会内の分科会や各支部の活動報告、全体で目指していることなど情報満載でお届け。
編集部 番記者より

NPO法人美容週間振興協議会が「第14回会員総会」を開催

NPO法人美容週間振興協議会(瀧川裕史理事長)は、3月23日(水)、アリミノホール(東京都・新宿区)において、「第14回会員総会」を開催した。総会議題として、①2021年度事業報告、②2021年度決算報告、③2021年度会計書類監査結果報告、④2022年度事業計画、⑤2022年度事業予算計画などについて審議された。冒頭、瀧川裕史理事長は、「戦争や感染症など、予想だにしないことが世界で起きている。美容業界は人々に豊かさや元気を与えることが出来る唯一無二の産業であり、超党派である美容週間も人々を元気づけられるよう頑張っていきたい」と述べた。2021年度の事業報告については片桐直人直前実行委員長より発表された。2022年の事業計画は、全国美容週間実行委員会 第44代 瀧川裕史実行委員長が発表した。瀧川実行委員長は、「本年度は『Re理:美BORN』をテーマとして、我々を支えていただいている一般消費者に感謝の意を示す1年にしていきたい」と意気込みを語り、その後、会員拡大や全国美容用品商業協同組合連合会(全美商連/菊地浩市理事長)が主催する、「第9回 アジアビューティエキスポ」の出展など、具体的な内容が話された。



会員総会の様子



瀧川裕史理事長 挨拶

理 RE 2022
美 BORN

2022年度活動方針

「Re理:美BORN」～新たな成長を目指して～

「生まれ変わり」を意味する『ReBORN』をキーワードに、社会の変化(理美容業界)に合わせて自らを変化し続け、それによって持続的な成長が可能にするという意味を含め「Re理:美BORN」をテーマに掲げて活動を行う。

PICK
UP
Committee

第3回 全国定例会議

会員総会後は、今年3回目となる全国定例会議が開催され、各分科会の報告や地区委員会の報告が行われた。



片桐直人 直前実行委員長

今年は是非、リアルイベントを開催して全体を盛り上げてほしい。オンライン(配信)も魅力的なイベントだが、実際のイベントは外せない。



金子利彦 コンテスト委員長

参加者全員が喜べるような愛のあるコンテストを企画・開催することで、会員拡大は後からついてくる。美容週間は全国のサロンが対象なので、参加することで横の繋がりが出来るのが最大のメリット。



河元雄太 イベント委員長

既に数回に渡り、瀧川実行委員長も含め会議を開催。現在は8月30日(火)に開催を予定している「The Beauty Week Awards」を中心に内容を詰めている。



小山敦宏 美容人口増加委員長

LINE公式アカウントを開設。名刺カードを配り、美容週間の認知を拡大させる。くしの日をとおして、しっかりと消費者に感謝の気持ちを伝えたい。

ご入会・セミナー参加などのお問い合わせ先

NPO法人美容週間振興協議会 事務局
E-mail:kamijo@beautyweek.com ※随時ご入会可能です!
●美容週間ホームページ▶www.beautyweek.com
●美容週間Facebookページ▶www.facebook.com/beautyweek
●美容週間Instagramページ
▶www.instagram.com/beautyweek2021/

▶▶美容週間とは・・・

9月4日「くしの日」を中心にさまざまなイベントを行い、美容業界全体で消費者に日頃の感謝の気持ちを表し、美容への関心を高め、美容ニーズの振興を図る活動や、美容業界のすばらしさを社会にアピールする活動を通じ、美容師を目指す人を増やす。そして、高度な要求に応えられる技術研鑽及び技術者の育成や美容業界全体の活性化と持続的発展を目的として、1979年のスタート以来、サロン・メーカー・ディーラー・理美容学校、団体等の垣根を越えた多くの方々が参加している。実行委員長は1年ごとに交替任命され、実行委員会が提示するテーマのもと、各委員会、各地区委員会が目標を掲げて1年間活動している。